

2019年7月27日

当院に、過去に通院・入院された患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名]

冠動脈内イメージングデバイスの画像情報を用いた冠動脈ステントの長軸方向の延長に関する検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部附属病院 医療安全管理部 講師 村上和司

[研究の目的]

当院の日常診療で実施する冠動脈ステント留置術でおこなう血管内超音波などの冠動脈内イメージングデバイスで記録した画像データを用いて、留置された冠動脈ステントの状態を分析し、ステントの種類や留置方法との関連性を検討することを目的とします。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2016年1月1日から2019年6月30日の間に当院の日常診療で冠動脈ステント留置術を実施し、血管内イメージングデバイスを使用した患者さん。

○利用する検体・診療情報

診療情報：診断名、治療対象の冠動脈の部位、イメージングデバイスで測定する数値(ステント長など)、使用した冠動脈ステントの種類、病変拡張圧など。

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 村上和司

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 医療安全管理部 担当医師 村上和司
電話 087-898-5111